

## オーディオ実験室収載

### STAGE+を楽しむ(318)(HP 収載) —R.シュトラウスの《ばらの騎士》—

#### 1. 始めに

前報(317)に引き続き、STAGE+のマルヴィッツが指揮する R.シュトラウスの《ばらの騎士》の演奏の試聴を実施します。

#### 2. 試聴音源

今回は、前報(317)に引き続きマルヴィッツが指揮する R.シュトラウスの《ばらの騎士》を選びました。

マルヴィッツが指揮する R.シュトラウスの《ばらの騎士》  
ディアナ・ダムラウを迎えて (チューリッヒ歌劇場)

収録日: 2025年9月21日

作曲家リヒャルト・シュトラウスと劇作家フーゴ・フォン・ホーフマンスターの黄金コンビによる名作オペラ《ばらの騎士》に待望の新演出が登場しました。この18世紀ウィーンを舞台とした甘く切ない喜劇に挑んだのは、知的かつ探求心に富んだ演出で国際的な評価を得ているリディア・シュタイナー。チューリッヒ歌劇場にて収録された本映像では、エミリー・ポゴレルツ演じるゾフィーとオクタヴィアン(アンジェラ・ブロワー)の間に芽生えた恋を成就させるために身を引くことになる元帥夫人をディアナ・ダムラウ(ワーナー・クラシックスの協力の元、実現しました)が歌い、ギュンター・グロイスベックが傲慢な男爵オックス役を務めるなど、この上なく豪華なキャストが集結しています。エアフルト劇場やニュルンベルク州立劇場の音楽総監督を歴任するなど、オペラの経験が豊富なヨアナ・マルヴィッツの手腕にもご期待ください。

ソリスト:

ギュンター・グロイスベック(バス)、エミリー・ポゴレルツ(ソプラノ)、ディアナ・ダムラウ(ソプラノ)、アンジェラ・ブロワー(メゾソプラノ)、ボー・スコウフス(バリトン)、クリスティアーネ・コール(ソプラノ)、ネイサン・ハラー(テノール)、イレーネ・フリートリ(メゾソプラノ)、ヨハン・クロギウス(テノール)、ダニエル・ノーマン(テノール)、マックス・ベル(バス)、オメル・コビリヤク(テノール)、レベッカ・オルヴェラ(ソプラノ)、タリア・クック=ハンセン(ソプラノ)、カシュリン・オオスティンディエ(メゾソプラノ)、サルバドール・ビリヤヌエバ・ススアレギ(テノール)

演奏:

チューリッヒ歌劇場シュタティストフェアAIN、チューリッヒ歌劇場管弦楽団、  
チューリッヒ歌劇場合唱団、チューリッヒ歌劇場児童合唱団

指揮:

ヨアナ・マルヴィッツ

曲目:

リヒャルト・シュトラウス 歌劇《ばらの騎士》op. 59



### 3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN iPurifier Pro の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の Brooklyn DAC+に送り出しています。また、下記のとおり、PC と Brooklyn DAC+の間の介在は、iPurifier USB からインフラノイズの USB アキュライザーに交換しています。クロック入力は ABS-7777 を適用しています。

R.シュトラウスの《ばらの騎士》は、3 時間を超えるオペラの大作です。  
あらすじと解説は下記にあります。

<https://www.nbs.or.jp/webmagazine/special/opera3/20250806-04.html>

お馴染みの序曲から始まり、テンポよくステージが展開していきます。

最新の収録であり、歌唱もオーケストラも明晰でリアルです。

マルヴィッツが指揮するオペラは初めてですが、いつものとおりスケール感のある指揮でリードしていきます。

登場する歌手達は目まぐるしく入れ替わりますが、いずれもこの曲に相応しいダイナミックな歌唱力を披露します。





10月25日は「ワールド・オペラ・デー」で世界中の劇場がオペラの魅力を発信する日だそうで、それに先駆けて収録されたものが公開されたということです。この他、STAGE+では、イタリアオペラ、ドイツオペラ、フランスのバロックオペラ、ヘンデルのリカルドやビゼーのカルメンなど、バロックから近代オペラまでのアーカーブが公開されています。

#### 4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777からのクロック入力の Brooklyn DAC+に送り出し、PC と Brooklyn DAC+の間には USB アキュライザーに交換した結果、R.シュトラウスの壮大なオペラ《ばらの騎士》が破綻なく再生できました。

以上